



きせつ
季節のいきもの

～小さい秋、みつけた～

秋分の日が過ぎた頃から、朝晩の気温が低くなると、センター周辺の木々は紅葉で美しいかぎりです。そして、いろいろな果実をつける時期でもあります。特に、つる性の木々の赤い実が目立ち、つい足が向く程です。ミニ彩湖から四角池の西側の道沿いに他の木にまきついて赤い実をつけているツルウメモドキは静かな秋らしさを醸し出しています。



めぼな
雌花と実



おぼな
雄花

ツルウメモドキ（ニシキギ科）はよく生花にも使われるつる性の落葉低木で、他の木々に左巻きでまきついて生長します。雄花は緑色、雌花は淡緑色で雌花に黄色の丸い果実（径7～8mm）ができます。秋が深まると、果実を覆っていた黄色の皮が3つに裂けて赤色の種子がむき出しになります。この時の姿が見頃だと思います。

ところで、ツルウメモドキの赤い実を見た時に、つるの色を見てほしいのです。生長の姿を垣間見ることができます。今年伸びたつるの色は赤褐色、前年のものは紫褐色、古いものは灰色であるということも。

足もとの植物も秋になると花が終わり、目につきにくくなりますが、その分、目の高さぐらいの木々に目を向けると、なおいっそう秋を満喫できることでしょう。小さな秋を、ぜひ見つけてみましょう（T.W）。



実

こうざあんない 講座案内(11~12月)

講座へは
マスクをし
て参加して
ね！



11月13日(土)「彩湖周辺の野鳥観察②」※雨天実施【市民大学認定講座】

冬の野鳥観察第1弾です。極寒の国から渡ってきた冬鳥を、講師の先生と一緒に観察します。今年はセンター周辺を歩いて観察します。

◇対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴)

◇定員：20名 ◇時間：10:00~12:00

◇持ち物：マスク、双眼鏡(貸出可)

◇参加費：100円(教材費・保険代)

※申込受付：10月13日(水)から(来館受付は当面中止します)



11月19日(金)「部分月食観察会」※曇雨天中止

月が地球の影に入ります。全部入れれば皆既月食ですが、今回は一部月が影から出ています。しかし、皆既月食に近いので、それなりに楽しめます。秋の夜長に月食観察はいかがですか。

◇対象：誰でも(小学生以下は保護者同伴) ◇定員：20名

◇時間：17:00~19:30

◇持ち物：マスク、双眼鏡(貸出可)

◇参加費：100円(教材費・保険代)

※申込受付：10月19日(火)から(来館受付は当面中止します)



11月21日(日)「彩湖の絵手紙をかこう②」※雨天実施

彩湖周辺の自然を題材とした絵手紙を作成します。

◇対象：小学以上の親子

◇時間：10:00~12:00

◇持ち物：マスク、筆記用具 ◇定員：10名(1組2名まで)

◇参加費：100円(教材費・保険代)

※申込受付：10月21日(木)から(来館受付は当面中止します)



12月4日(土)「和風をつくろう」※雨天実施

和紙に絵を描き、竹ヒゴを使って和風を作ります。空高く舞い上がる楽しさは格別ですよ。

◇対象：小学生以上の親子 ◇定員：20名(1組2名まで)

◇時間：10:00~12:00

◇持ち物：マスク、凧を持ち帰る袋(大きめのビニール袋等)

◇参加費：400円(教材費・保険代)

※申込受付：11月4日(木)から(来館受付は当面中止します)

※凧の絵を事前に考えてきてください(大きさはタテ47cmヨコ32cm)



★申込方法：電話でお申込みください。来館受付は当面中止します。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

※問い合わせ・受付時間：Tel:048-422-9991 10:00~16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

